

防災ヘリでの搬送における事前準備について

ご担当看護スタッフ様

安全にヘリ搬送を行うため、以下のことにお協力をお願いいたします。

項目	備考
薬剤の残量確認	フライト中の薬剤交換を最小限にするため、基本は到着前に新しい薬剤に交換してください。 ※麻薬に関して、当院から持参するため交換は不要です。 ※並列交換をする昇圧薬に関して、到着後に当院持参のポンプに切り替えるため、薬剤のみ準備してください。
使用薬剤ルート延長	安全な移送のために、CV 刺入部が頸部の場合は 2.5m、鼠径部の場合は 1.5m ヘルートの延長をお願いします。
緊急対応用ルートの確保	緊急時、ショットでの薬剤投与ができるルートの確保をお願いします。※可能であれば下肢以外でお願いします。
病衣の脱衣	搬送途中の急変に備え、出発前には患者さんの病衣は脱衣してお待ちください。病衣は当院の物を持参します。
デバイスの固定状況の確認	移動による誤抜去を予防するため、縫合やテープなどでのデバイス類の固定の強化をお願いいたします。
ECMO 導入予定の患者さんの事前準備	ECMO 導入後に搬送を予定している場合、事前に刺入部（鼠径）の剃毛処置をお願いいたします。
患者さんの私物の管理	ヘリ搬送の場合、持ち物を最小化したいので、原則私物は全てご家族様へご返却ください。
ご家族へお伝えいただきたいこと	ご家族は同乗できません。当院への来院される際、「現金 1 万円以内」「保険証」「電動髭剃り+充電器※男性の場合」を持参するようお伝えください。また、ご家族が来院されない場合は、患者さんが当院到着後、当院からご家族へ病状説明を含め電話連絡をいたします。

※事前準備にあたってご不明点などございましたら、札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター病棟 (011-611-2111) へ
お問い合わせくださいますようお願い申し上げます。